



虹のキャラヴァンサイイ
あいちトリエンナーレ2016
8.11→10.23

愛知県政記者クラブ
名古屋市政記者クラブ
豊橋市政記者クラブ
岡崎市政記者クラブ
中部芸術文化記者クラブ 同時発表

平成 28 年 9 月 28 日 (水)
愛知県県民生活部文化芸術課
国際芸術祭推進室事業第一・第二グループ
担当：伊藤、市川
電話：052-971-6127 (ダイヤルイン)
県庁内線：724-682・680

閉幕まであと **25 日!**

あいちトリエンナーレ 2016 国際展参加アーティスト^{おおまきしんじ}大巻伸嗣の
愛知県美術館 10 階作品内への立入りが可能になります!

国内最大級の現代アートの祭典「あいちトリエンナーレ 2016」の会期も、残すところ 25 日。フィナーレを前に、10 月 11 日 (火) から愛知県美術館 10 階にて、大巻伸嗣の作品《Echoes Infinity—永遠と一瞬》の作品内への立入りが可能になります。

約 20 メートル四方の展示室内床面に花や鳥などの文様を顔料で描いた同作品は、これまで敷石の上からのみ鑑賞が可能でしたが、10 月 11 日 (火) 以降は作品の上を直接歩くことができます。来場者が作品を踏みしめることによって文様は次第に姿を変え、時間と記憶が刻まれていきます。



あいちトリエンナーレ 2016 での展示風景
大巻伸嗣
《Echoes Infinity—永遠と一瞬》 2016
photo: 怡土鉄夫

1 作品内への立入り解禁の概要

日時：平成 28 年 10 月 11 日 (火) 午前 10 時から

場所：愛知芸術文化センター 愛知県美術館 10 階 (名古屋市東区東桜 1-13-2)

※午前 9 時から愛知芸術文化センター10 階チケット売場横で、最初の入場が可能な整理券を 25 枚配布します。

※当日、メディアの取材が入る事をあらかじめ御了承の上、御参加ください。

※作家からの挨拶後、作品内への立入りが可能になります。

※入場するには、あいちトリエンナーレ 2016 国際展チケットが必要です。

※中学生以下は無料。

※10 月 11 日 (火) から、愛知芸術文化センター愛知県美術館 10F チケット売場にて、愛知県美術館 10 階のみを観覧可能な特別チケット (300 円) を販売します。

2 大巻伸嗣《Echoes Infinity—永遠と一瞬》について

様々な空間を利用してダイナミックかつ繊細なインスタレーションを発表してきた大巻伸嗣（1971 年岐阜県生まれ／東京都拠点）が、2002 年から手掛けてきたシリーズの最新作。1600 枚の白いフェルトの上に、日本画の顔料（岩絵の具）を用いて花や鳥などの文様を描いたもの。一辺が約 20 メートル、広さ約 420 平方メートルという自身にとって最大となる空間を、約 1 か月の制作期間をかけて文様で埋め尽くした。使用した型紙は今回準備した 34 枚も含めて約 100 種類、顔料は今回準備した 300kg も含めて約 1 トン。これまで様々な国を旅しながら作品を制作してきた全ての「時間」を盛り込んだ、集大成といえる作品だ。

3 取材の概要

作品へ立ち入る瞬間を撮影いただけます。冒頭、作家からの挨拶を予定しています。

日時：平成 28 年 10 月 11 日（火）午前 9 時 30 分から展示室内にカメラ等のセッティングが可能です。

集合場所：愛知芸術文化センター 地下 2 階 ナディッフ前（森北 伸《ライムライト》作品前）

集合時間：午前 9 時 25 分

4 取材申込先・問合せ先

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局 事業第二グループ（水野、川北、工藤）

住所：〒461-8525 名古屋市東区東桜一丁目 13-2 愛知芸術文化センター6 階

（愛知県県民生活部文化芸術課国際芸術祭推進室内）

電話：052-971-6127 FAX：052-971-6115 E-Mail：geijutsusai@pref.aichi.lg.jp

「あいちトリエンナーレ2016」概要

芸術監督：港 千尋 写真家・著述家 | 多摩美術大学美術学部情報デザイン学科教授（映像人類学）

会期：2016年8月11日（木・祝）～10月23日（日） [74日間]

会場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋・豊橋・岡崎市内のまちなか

主催：あいちトリエンナーレ実行委員会 公式Webサイト：<http://aichitriennale.jp/>

facebook：/AICHITRIENNALE Twitter：@Aichi_Triennale インスタグラム：aichitriennale